

2024年度一般選抜(学部学科試験・共通テスト併用方式) 記述式問題 解答例

学部・学科:2月7日 文学部 英文学科

1

問4	下線部の英語の日本語訳を記述する問題である。これにより、英語および日本語の理解力、思考力、表現力を問う。採点は、全体の内容、論理の構成、文法・語法・句読法の正確さ、語彙の適切さと多様性などを観点として、総合的に行う。
問6	下線部に続く7行程度の文章で記述されている、世界の終わり方に関するデモクリトスとエピク로스派の見解の違いを50字以内の日本語で記述する問題である。これにより、英語および日本語の理解力、思考力、表現力を問う。採点は、全体の内容、論理の構成、文法・語法・句読法の正確さ、語彙の適切さと多様性などを観点として、総合的に行う。
問9	下線部の英語の日本語訳を記述する問題である。これにより、英語および日本語の理解力、思考力、表現力を問う。採点は、全体の内容、論理の構成、文法・語法・句読法の正確さ、語彙の適切さと多様性などを観点として、総合的に行う。
問10	下線部の英語の日本語訳を記述する問題である。これにより、英語および日本語の理解力、思考力、表現力を問う。採点は、全体の内容、論理の構成、文法・語法・句読法の正確さ、語彙の適切さと多様性などを観点として、総合的に行う。
問11	his spritual exercises
問14	いま現在、人類の存続を脅かしている脅威の例は複数考えられるが、その一つを5語以内の英語で記述する問題である。解答例としては global warming 等が挙げられる。採点は、語彙の適切さなどを観点として総合的に行う。なお、本文中で使われている表現を抜き出している場合は減点の対象となる。

2

英文の問いに書かれているように、われわれ人類のライフスタイルがサステイナブルではないと主張する環境問題専門家が存在することを踏まえた上で、受験者自身のライフスタイルがサステイナブルなものであるか否かを60語以内のわかりやすい英語で記述する問題である。これにより、英語による理解力、思考力、表現力を問う。採点は、全体の内容、論理の構成、文法・語法・句読法の正確さ、語彙の適切さと多様性などを観点として、総合的に行う。なお、本文の英語表現をそのまま使うことが多い場合は減点の対象となる。